

「第10回 西宮市都市交通会議」会議録

日 時：平成29年3月17日(金) 13:30～15:00

場 所：西宮市民会館 4階 中401会議室

議 題：

1. 開会

2. 議事

(1) 協議事項

議案第1号 平成29年度当初予算について

(2) 報告事項

報告第1号 さくらやまなみバス事業について

報告第2号 西宮市総合交通戦略について

報告第3号 武庫川周辺阪急新駅について

3. その他

4. 閉会

○委員出席者

役職名	氏 名	所 属 名	代理出席者
会長	今村 岳司	西宮市長	都市局長 青山 弘
議長	土井 勉	大阪大学コミュニケーションデザインセンター特任教授 一般社団法人システム科学研究所 上級研究員	
副議長	松村 暢彦	愛媛大学大学院 理工学研究科 生産環境工学専攻 教授	
監事	森下 真	公募委員	
監事	松尾 成史	兵庫県 阪神南県民センター 西宮土木事務所 所長補佐（企画調整担当）	
委員	中本 青子	公募委員	
	久保田 泰正	西宮コミュニティ協会 副理事長	
	楠田 悦子	モビリティコンサルタント ジャーナリスト	
	早川 泰正	西日本旅客鉄道株式会社 近畿統括本部 企画課（経営戦略）担当課長	主査 生尾 敏幸
	奥野 雅弘	阪急電鉄株式会社 都市交通事業本部 都市交通計画部 部長	課長 越智 厚
	原田 大	阪神電気鉄道株式会社 都市交通事業本部 工務部 部長	
	野津 俊明	阪急バス株式会社 自動車事業部 部長	係長 田中 祥敬
	野口 一行	阪神バス株式会社 業務部 部長	
	松本 浩之	みなと観光バス株式会社 代表取締役	
	原田 寛治	兵庫県交通運輸産業労働組合協議会 阪神地域協議会 議長代行	
	中澤 秀明	公益社団法人兵庫県バス協会 専務理事	
	五十嵐 一俊	一般社団法人兵庫県タクシー協会 副会長	
	堀内 智司	国土交通省 近畿地方整備局 兵庫国道事務所 計画課 課長	欠席
	行徳 光正	兵庫県 阪神南県民センター 西宮土木事務所 道路第2課 課長	
	植松 浩嗣	西宮市 土木局 道路公園部 部長	
	森田 高敏	兵庫県西宮警察署 交通第一課 課長	
	吉本 道明	国土交通省 神戸運輸監理部 兵庫陸運部 輸送部門 首席運輸企画専門官	専門官 和田 治
	安江 亮	国土交通省 近畿運輸局 交通政策部 交通企画課 課長	課長補佐 原田 晋司
	松村 知樹	国土交通省 近畿地方整備局 建政部 都市整備課 課長	課長補佐 松下 幸男
	登日 幸治	兵庫県 県土整備部 県土企画局 交通政策課 課長	副課長 木本 和彦
上野 敏明	兵庫県 県土整備部 土木局 道路街路課 街路担当参事	欠席	
清水 裕文	西宮市 都市局 都市計画部 部長		

議事内容

(1) 協議事項

・議案第1号 平成29年度当初予算について

事務局より平成29年度西宮市都市交通会議当初予算案について説明。

(議長) 事務局より説明のあった「平成29年度当初予算」について承認するという事によろしいでしょうか。

(全委員) 異議なし。

(議長) 議案第1号は原案のとおり承認されました。

(2) 報告事項

・報告第1号 さくらやまなみバス事業について

事務局より平成28年度のさくらやまなみバス事業について説明。

(議長) 定期利用者の獲得は大事なので、高校選択時や入学時に広報するのがいいのではないのでしょうか。

また、さくらやまなみバス利用促進協議会の取組みは、南部探訪ツアーの参加人数や外出機会の増加などで効果を把握し、改善していくようにするのがよいと思います。

(委員) 入学や転入の機会に、乗り案内やバスマップを渡すことができるといいと思います。また、効果まで合わせて報告してもらえるとわかりやすいです。

(事務局) 効果把握、活用方法について研究していきます。

(副議長) さくらやまなみバスニュースは、どのような場所で置いていますか。また、バスニュースはどのような形で作成されていますか。

(事務局) 山口地域で全戸配布するほか、掲示板へ掲載、山口支所で配布しています。バスニュースは、市が素案を作成し、利用促進協議会で議論しながら作成しています。

(副議長) バスニュースの作成だけでなく、活用方法も利用促進協議会で議論すれば有効に使われるのではないかと思います。

・報告第2号 西宮市総合交通戦略について

事務局より西宮市総合交通戦略について説明。

(議長) 総合交通戦略は非常に多くの施策が掲げられているので、関係する部局が多いと思います。庁内の各部署と年度末に進捗確認をする他、年度の当初に総合交通戦略で掲げている施策を共有することで、予算確保や施策推進につながると思うので、検討してください。

(事務局) 庁内で立ち上げている交通政策課題検討委員会を定期的に開催し、進捗状況や課題を共有するほか、ご意見いただいた点についても調整していきたいと思います。

・報告第3号 武庫川周辺阪急新駅について

事務局より武庫川周辺阪急新駅について説明。

(委員) 将来人口値は新駅から1km圏域に限定した概ねの推計値とありますが、今後駅全体、市全体としてどれくらいの影響があるかを把握していただきたい。
次に、駐輪問題解消への効果は駅が出来ることによって、自転車利用者が徒歩へ転換すると考えられているのでしょうか。河川敷への違法駐輪も考えられるので、徒歩に転換させるような施策と合わせて検討していただきたい。
最後に、阪神電鉄の橋上駅で良い点、悪い点が事例として把握できるのではないかと考えます。

(事務局) 駐輪問題解消への効果では、自転車利用者の徒歩への転換も考慮しています。

(委員) 西宮市と尼崎市の協議はどのような状況なのか教えてください。
次に、検討している効果は、新駅設置の市の判断材料とするのですか、それとも業者の判断材料とするのですか。
最後に、仮に新駅設置に向けて進んだ場合、JRと阪急電鉄でお客の取り合いになることが考えられますが、事前にどの程度検討されていますか。

(事務局) 尼崎市は他の政策課題があり、新駅について積極的に取り組む体制にはなっていないので、合意形成が完全に図れている状態ではありません。しかし、今回の検討結果を兵庫県・尼崎市・西宮市・阪急電鉄の4者で報告できたことや、尼崎市の交通計画の中で新駅を位置づけられていることから、前進していると思います。
2点目の効果についてですが、市として費用対効果も見据えながら進めていくことを考えており、三項目について検討しました。今後この三項目の詳細や他の効果についても検討していきたいと考えています。
3点目について、まだそこまで協議や調整は行っていませんが、JRさくら夙川駅では相乗効果で各駅の乗車人数が増えていることから、相乗効果についても検討できればと思います。

- (議長) 今回の検討では、駅設置による社会的な増加が見込まれていないので、一番人口が増えない推計をされているということだと理解できます。しかし、社会的な増加は必ずあるので、見込むことをお勧めします。
- また、駅設置に伴う課題では、人口増加を抑制したいようにみえますが、西宮市は適正な人口のバランスを保ちたいという考えだと思うので、書き方はきちんと判断されたほうがよいと思います。
- (事務局) 人口推計方法は、これが絶対とは思っていません。駅が設置された類似の事例を探し、駅設置前後のまちづくりの状況を整理した上で、人口推計を精査していきたいと考えています。
- (議長) 駅ができることは、交通計画上すごく良い機会だと思うので、過度に不安を仰ぐ資料にならないように、交通工学的、都市開発的な観点で、第2版の報告書をつくられることをお勧めします。
- (委員) 駅設置の背景や地域の課題、駅設置によって解決できることを示してもらえると、もう少しわかりやすいです。
- (事務局) 説明が不足していましたが、阪急本線の北側の区域は道路も狭く、公共交通が使いにくい地域となっているので、駅設置に合わせてまちづくりも含めて地域の活性化になるように考えていきたいと考えています。
- (副議長) 人口推計の社会的な増加に加え、税収見込みについても市外からの転入が前提となっています。もう少しフラットに推計しないと、説得材料にならないと思います。
- また、河川敷は高低差が緩やかであり、自転車の利用が広域的に見込めることから、自転車の活用も考えたほうが良いです。
- 交通計画だけでなく、道路整備などと連携して実現させるように進めてもらいたいです。

以 上